

少人数学級 今がチャンス!

さいたま市教組新聞

30人学級署名・100万署名を集めよう

よい学習環境は どちら?!

ひとクラスの児童生徒数 (平均)

日本
小学 33人
中学 26人

OECD 各国平均
小学 23人
中学 21人

ひとクラスの児童生徒数は、日本はOECD平均の1.3~1.4倍です。

少人数学級の実現を!

日本の小学校では5割以上、中学校では8割以上が31人以上の学級に在籍している。少人数学級の実現は、児童生徒の学習意欲を高め、学力向上に大きく貢献する。

学習面にも生活面にも効果のある少人数学級

- 一人ひとりの学習意欲を高め、学力向上に大きく貢献する。
- 児童生徒の個性や才能を伸ばすことができる。
- 児童生徒の学習意欲を高め、学力向上に大きく貢献する。
- 児童生徒の個性や才能を伸ばすことができる。

保護者や現場のニーズに合った教育現場とは

保護者や現場のニーズに合った教育現場とは 30人

文科省の目指す少人数学級の実現

文科省の目指す少人数学級の実現

文科省の目指す少人数学級の実現

朝日新聞4月6日意見広告

さいたま市議会に変化

30人学級の実現をめざし、請願署名運動に取り組んで10年目を迎えました。

昨年、市議会で初めて請願が「継続審議」となりました。私たちの運動の成果の表れです。今年は文科省の動きもあり、少人数学級実現のチャンスです。

国民的な願い

教育現場は日頃の忙しさで子どもたちと向き合える時間が取れない、クラスの人数が多すぎてゆきとどいた教育ができないなど、現状を変えて欲しいという声があつてきています。

朝日新聞4月6日付に「少人数学級の実現を！」の見出しの意見広告が載りました。意見広告を出した教育関係団体の中には、PTAをはじめ教育委員会や校長会もあり、全国的な組織として「少

人数学級の実現を！」の声を上げています。まさに国民的な願いとして、少人数学級実現をめざしているといえます。

文科省も動き出す

これらの運動を反映して、文科省は意見募集を行いました。その結果、「1学級の人数26~30人が望ましい」が一位となりました。

7月、中央教育審議会、初等中等教育分科会は、

編集・発行/
さいたま市
教職員組合
〒330-0843
さいたま市大宮区
吉敷町4-93-5
大宮教育会館2F
TEL 641-6763
FAX 648-3567
2010.10.26(火)
No.176

署名の力で今すぐ実現を!

私たちの少人数学級実現を求める運動は、今、大きな山場を迎えています。市議会、県議会、国会提出に向けて、急ピツ

国と県の署名も!

国の予算で35人学級を実施すると、現在県が実施している小1・2年で

「(学級編成推進現行を) 現行の40人から引き下げ、小学校低学年についてはさらなる引き下げ」を求め、提言を出しました。

提言を受け文科省は、「新・公立義務教育諸学校教職員定数改善計画(案)」を出し、30年ぶりの学級編成基準の見直しと10年ぶりの教職員定数改善計画の策定に向けて動き出しました。

市独自小3中1 35人学級を!

とりわけさいたま市では、「継続審議」になつたこともあり、去年の署名数を超える取り組みで、実現の展望が大きく開けます。国が小1・2年で35人学級を実施する方向ですから、さいたま市独自に当面小3と中1を35人学級実施を強く要求していきましょう。

国・県の請願署名もとても重要です。文科省の進めている計画案をすぐ実施できるように、署名にご協力下さい。皆さんだけでなく家族や知人などにも署名を呼びかけて少人数学級を実現させましょう。



文部科学省 少人数学級推進計画

年度	40人から35人学級への引き下げ						35人から30人学級へ実施	
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
小学校	1・2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		1年生	2年生
中学校				1年生	2年生	3年生		

教職員と比べて、保護者の方がより少人数規模の学級を望む傾向がある。

①小中学校

保護者

20人以下	10%
21~25人	21%
26~30人	43%
31~35人	5%
36~40人	1%
その他の少人数規模を求める意見	13%
現状維持	1%

教職員

20人以下	6%
21~25人	9%
26~30人	74%
31~35人	3%
36~40人	1%
その他の少人数規模を求める意見	8%
現状維持	1%

文科省「今後の学級編成及び教職員定数の在り方に関する国民からの意見募集」アンケート結果から